

## 憲法審査会に自民党改憲案を提示せず、 改憲議論を行わないことを強く求めます

5月9日、衆議院憲法審査会が開催されました。しかし、いま、憲法審査会を開く必要性も条件も全くありません。国民が改憲を望んでいないのに、「改憲議論」を行うことは許されません。衆議院憲法審査会開催に抗議し、憲法審査会に自民党改憲案を提示しないこと、「改憲議論」を行わないことを強く求めます。

5月3日には、全国各地で「安倍9条改憲」に反対する集会・行動が行われました。東京の有明防災公園で行われた「5・3 憲法集会」に65000人、大阪で20000人、兵庫で9000人など、それぞれ過去最高の規模で成功しています。「憲法変えるな、憲法生かせ」の願いが、全国各地にあふれています。

直近の世論調査でも、そのことは示されました。「朝日新聞」の世論調査では、「9条は変えない方がよい」が64%で、「変える方がよい」の28%を大きく上回りました。「読売新聞」でも、9条をどうすべきかについて、「これまで通り解釈や運用で対応する」40%、「9条を厳密に守る」19%と、合わせると59%に達しており、「9条を改正する」は35%にすぎません。さらに、「朝日新聞」では、「憲法を変える機運が国民の間で高まっているか」という問いに、「あまり高まっていない」「まったく高まっていない」を合わせて72%に達しています。

国民は「憲法改正」を望んでいません。国民が望んでいないのに、憲法審査会を開く必要など全くありません。ましてや、国民が望んでいないのに、憲法審査会に自民党改憲案提示を狙うなど言語道断です。

安倍首相は、今年も5月3日に行われた改憲派の集会にメッセージを寄せ、2020年に新しい憲法を施行するという自らの目標について、「今もその気持ちに変わりはない」と表明しました。安倍首相のこのような憲法私物化を認めることはできません。そして、憲法尊重擁護義務を投げ捨てて、改憲発言を繰り返すことを認めることはできません。

「安倍9条改憲NO！ 憲法を生かす全国統一署名（3000万人）署名」は、いま、このときも広がり続けています。国民の世論が、これまで1年半もの間、憲法審査会の実質的開催を許して来なかったことを、委員各位には重く受けていただかなければなりません。以下、要望します。

### 記

- 一. 憲法審査会に、自民党改憲案を提示せず、改憲議論を行わないこと。
- 一. 安倍首相らは、改憲策動をやめること。
- 一. 国民の民意を尊重すること。

以上

衆議院憲法審査会委員

様

2019年5月

全国労働組合総連合

議長 小田川義和

## 憲法審査会で改憲議論をさせないことを求めます

5月9日、衆議院憲法審査会が開催されました。しかし、いま、憲法審査会を開く必要性も条件も全くありません。国民が改憲を望んでいないのに、「改憲議論」を行うことは許されません。衆議院憲法審査会開催に抗議し、憲法審査会に自民党改憲案を提示させないこと、「改憲議論」を行わないことを強く求め、野党の皆さんの奮闘をお願いします。

5月3日には、全国各地で「安倍9条改憲」に反対する集会・行動が行われました。東京の有明防災公園で行われた「5・3 憲法集会」に65000人、大阪で20000人、兵庫で9000人など、それぞれ過去最高の規模で成功しています。「憲法変えるな、憲法生かせ」の願いが、全国各地にあふれています。

直近の世論調査でも、そのことは示されました。「朝日新聞」の世論調査では、「9条は変えない方がよい」が64%で、「変える方がよい」の28%を大きく上回りました。「読売新聞」でも、9条をどうすべきかについて、「これまで通り解釈や運用で対応する」40%、「9条を厳密に守る」19%と、合わせると59%に達しており、「9条を改正する」は35%にすぎません。さらに、「朝日新聞」では、「憲法を変える機運が国民の間で高まっているか」という問いに、「あまり高まっていない」「まったく高まっていない」を合わせて72%に達しています。

国民は「憲法改正」を望んでいません。国民が望んでいないのに、憲法審査会を開く必要など全くありません。ましてや、国民が望んでいないのに、与党が自民党改憲案提示を狙うなど言語道断です。

安倍首相は、今年も5月3日に行われた改憲派の集会にメッセージを寄せ、2020年に新しい憲法を施行するという自らの目標について、「今もその気持ちに変わりはない」と表明しました。安倍首相のこのような憲法私物化を認めることはできません。そして、憲法尊重擁護義務を投げ捨てて、改憲発言を繰り返すことを認めることはできません。

「安倍9条改憲NO！ 憲法を生かす全国統一署名（3000万人）署名」は、いま、このときも広がり続けています。国民の世論と運動と、野党の共同した力が、これまで1年半もの間、憲法審査会の実質的開催を許して来ませんでした。憲法をめぐる正念場であるいま、改憲発議を許さないため、さらなるご奮闘をお願いいたします。以下、要望します。

記

一、 憲法審査会に、自民党改憲案を提示させず、改憲議論をさせないこと。

以上